選手権における新型コロナウイルス対策

１　試合の観戦について

（１）今大会は、原則として全試合、無観客試合とします。試合の観戦は部員のみとし、部員以外の生徒、保護者、OB 等には、観戦をしないようにチームから強く要請して下さい。会場内はもちろん、会場周辺での観戦もしないように要請して下さい。

> ◇　昨年度は、一部のチームの保護者や OB 等が会場内および会場周辺で観戦しようとする行為がみられました。このような状況の中でクラスターが発生するようなことがあれば、大会の開催自体が難しくなってきてしまいます。会場内で観戦しようとした保護者や OB 等の中には、無観客試合であることを知らなかった方もいたようです。各チームが責任をもって保護者や OB 等に情報を伝達していただくようお願いいたします。
>
> 　また、試合当日、会場内で観戦しようとする保護者や OB 等への対応については、会場校にかなりの負担をかけてしまうことになります。こういった保護者や OB 等については、その責任は基本的にチームにあるという認識を持っていただき、万が一会場内に保護者や OB 等が入ってきてしまった場合は、チームとして対応していただくようお願いいたします。

（２）県大会準々決勝以降の試合に出場するチームの保護者および学校の職員については、所定の手続きをとったうえで会場内に入ることができます。詳細は、別紙「準々決勝以降の会場への保護者および学校の職員の入場について」をご確認ください。

（３）スカウティングは、各チーム 2 名までとします。スカウティングをする場合は、事前に①「スカウティングをする試合」、②「来場する人数」を連絡していただきます。学校会場の場合は各学校の顧問に、公共会場の場合は碧南工科高校・岡に連絡して下さい。また、会場到着時に「健康チェックシート」を本部に提出していただきます。

（４）各チーム最大２名の「撮影スタッフ」の入場を許可します。入場には所定の手続きが必要です。詳細は、別紙「新人戦における「撮影スタッフ」について」をご確認ください。

２　大会関係者の健康管理について

（１）すべての大会関係者は、「健康チェックシート」（別紙）を使用して、試合２週間前から当日までの体調を管理して下さい。「健康チェックシート」は、万が一感染が発生した場合に備え、１か月間は保存しておくようにして下さい。

（２）以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせて下さい。

①　体調が良くない場合（例：発熱、咳、喉の痛み、だるさ、味覚嗅覚の異常などの症状がある場合）

②　同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合

③　過去１４日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

（３）すべての大会関係者は、会場到着時に「健康チェックシート」を本部に提出していただきます。出場チームに関しては、（４）の流れで「チーム健康管理表」を本部に提出して下さい。

（４）各チームの代表者は、部員、チームスタッフ、撮影スタッフの「健康チェックシート」を確認し、「チーム健康管理表」に必要事項を記入して下さい。「健康チェックシート」確認時に（２）①～③に該当する人がいた場合は、すぐに帰宅させて下さい。「チーム健康管理表」は、試合当日、会場到着時に本部に提出して下さい。

３　試合会場での行動について

試合前・試合後

（１）マスクを着用し、手洗いを励行して下さい。

（２）更衣場所

①　マスクを着用し、会話は最小限に留めて下さい。

②　社会的距離（できるだけ２m、最低１m）を確保してください。人数が多い時は、時間帯をずらして使用することで人と人との距離を確保して下さい。

③　滞在時間を短くするため、更衣場所の使用は着替えに限定して下さい。

（３）審判団の打ち合わせは、マスクを着用し、３密にならない場所で実施して下さい。

（４）選手、チームスタッフ、審判がウォーミングアップをする際は、マスクを外しても構いません。

（５）試合開始時、試合終了時のセレモニー

①　横１列に並んだ状態での本部・ベンチ側への挨拶のみとし、相手選手および審判団との握手は実施しないで下さい。

②　チームの集合写真を撮影する場合は、社会的距離（できるだけ２m、最低１m）を確保してください。

③　試合終了時の両チームベンチ、本部、審判団への対面による挨拶は実施しないで下さい。

（６）試合前、前後半開始直前、延長戦に入る前、PK 戦に入る前などに密集、密接（手をつなぐ、肩を組む）となる円陣を組むことは控えて下さい。ただし、密集、密接にならずに社会的距離（できるだけ２m、最低１m）を保って円になって集まることはしても構いません。

（７）チームで出したゴミは、必ず持ち帰って処理して下さい。

試合中

（１）チームベンチ

①　ベンチの選手およびチームスタッフは、マスクを着用して下さい。ただし、控え選手がウォーミングアップをする時やチームスタッフがテクニカルエリアで指示を送る際は、マスクを外しても構いません。

②　ベンチでは、間隔を空けて座り、不要な会話・接触は控えて下さい。

（２）得点時などにハイタッチや抱擁をすることは控えて下さい。

（３）倒れた選手に手を貸すことは控えて下さい。

（４）ピッチ内でも咳エチケットを守り、つばを吐くなどの行為は行わないで下さい。

（５）口に含んだ水を吐かないで下さい。

（６）スクイズボトルは、ピッチ周辺に置くものも含めて共用を控えて下さい。ピッチ周辺には、水筒や固い素材のボトルなどは置かないで下さい。また、役員や控え選手をベンチから離れた場所に配置・待機させることはしないで下さい。

（７）水・氷を溜めたクーラーボックスの共用は控えて下さい。氷を扱う際は、手指消毒をするとともに手袋を着用するなどの感染防止対策を実施して下さい。

（８）タオルの共用は控えて下さい。

（９）ピッチ上でチームメイト、審判員と会話する際にも互いの距離についてしっかりと配慮して下さい。

（１０）試合の観戦について

①　部員が観戦する際は、社会的距離（できるだけ２m、最低１m）をとるようにして下さい。

②　チームでの声を出しての応援は禁止とします。

③　容認される行為は、以下の通りです。

◇　横断幕掲出（掲出の際、密にならないよう十分配慮して下さい。）

◇　拍手、手拍子

◇　タオルマフラー、ゲートフラッグ等を掲げる。

◇　太鼓の使用（会場によっては使用できない場合があります。必ず会場主任に確認して下さい。）

４　試合会場における対策について

◇　会場校は、以下の点に留意して会場の設営、大会の運営を行って下さい。

（１）本部について

①　本部は、間隔を空けて座れるよう、できるだけ広いスペースを確保して下さい。

②　１日に同会場で複数試合を行う場合は、試合終了毎に本部の消毒を行って下さい。また、審判や運営役員が共用する物品も消毒して下さい。

（２）ベンチについて

①　ベンチは、間隔を空けて座れるよう、できるだけ広いスペースを確保して下さい。

②　１日に同会場で複数試合を行う場合は、試合終了毎にベンチの消毒を行って下さい。

（３）更衣場所について

①　広さにはゆとりを持たせ、選手同士が密になることを避けて下さい。

②　ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に更衣する人数を制限して下さい。

③　更衣場所を複数のチームで共用する場合は、チームの入れ替え時に消毒を行って下さい。

④　室内の施設を使用する場合は、換気扇を常に回すとともに、２つ以上のドア、窓を開けっ放しにして常時換気を行って下さい。

（４）運営役員・審判の控室等について

①　広さにはゆとりを持たせ、運営役員・審判同士が密になることを避けて下さい。

②　ゆとりを持たせることが難しい場合は、別室を用意する、外部にテントを設置する等の措置を講じて下さい。

③　室内の施設を使用する場合は、全てのドア及び窓を開け、３密が発生する環境を阻止するとともに、ドアノブを介した接触感染を防いで下さい。座席を設置する際には、前後左右１．５～２m間隔を空け、お互いが正面に座らないようにして下さい。また、可能であれば手指消毒液を設置してください。

④　食事をとる場合は、食事のみを行う部屋を別途設け、運営本部や各種控室で食事をとらないようにして下さい。

⑤　食事部屋では間隔を空けた上で同一方向を向いて食事をとり、食事中は会話を慎んで下さい。

（５）手洗い場・トイレについて

①　ポンプ型の液体または泡石鹸を用意して下さい。

②　手指消毒液を設置して下さい。

◇　石鹸、アルコール消毒液等の購入にかかる費用は、２種委員会で負担します。購入の際は、必ず単価・個数を明記した領収書をもらって下さい。領収書の宛名は、「（公財）愛知県サッカー協会」です。領収書は市立工業・秋山まで送付して下さい。

【送付先】〒４５４－０８５１　名古屋市中川区北江町３丁目１３
名古屋市立工業高等学校　秋山　和哉

５　大会終了後の対応について

（１）提出された「健康チェックシート」は、万が一、感染が発生した場合に備えて１か月間保存し、その後、廃棄して下さい。

（２）大会終了後に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、南陽高校・前田まで連絡して下さい。

６　チームのウイルス感染等による大会への参加について

◇　以下の項目に該当する選手、チームスタッフは、大会に参加することができません。その結果、試合に出場する最低限の人数が確保できない場合は、そのチームを不戦敗とします。

（１）ＰＣＲ検査で陽性反応があった。

（２）濃厚接触者に指定された。

（３）自主的に参加を見合わせる対象者に該当した。

①　体調が良くない場合（例：発熱、咳、喉の痛み、だるさ、味覚嗅覚の異常などの症状がある場合）

②　同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合

③　過去１４日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

参加可能な健康状態

◇　試合開催２週間前から当日までの健康状態において「発症」および「症状消失」の状況が認められた場合、以下（１）および（２）の両方の条件を満たす状況であれば、参加が認められます。

（１）発症後に少なくとも８日が経過している。

（２）薬剤（※１）を服用していない状態で、解熱後および症状（※２）消失後に少なくとも３日間が経過している。

※１　解熱剤を含む症状を緩和させる薬剤　　※２　咳・咽頭痛・息切れ・全身倦怠感・下痢など

「８日が経過している」とは、発症日を０日として８日間のことです。「３日が経過している」とは、解熱日・症状消失日を０日として３日間のことです。なお、上記に該当しない場合であっても、PCR 検査または同等の検査（Smart Amp 法検査等）により陰性が確認されれば、参加可能とします。

◇　発症日から８日間経過し、かつ、症状消失後３日間経過した場合、参加可能

０日	１日	・・・	８日	・・・	Ｘ日	X＋１日	X＋２日	X＋３日
発症		・・・		・・・	症状消失			参加可能

０日	１日	・・・	８日	・・・	１０日	１１日	１２日	１３日
－１３日	－１２日	・・・	－５日	・・・	－３日	－２日	－１日	０日
発症		・・・		・・・	症状消失			参加可能

０日	１日	２日	３日	４日	５日	６日	７日	８日
－８日	－７日	－６日	－５日	－４日	－３日	－２日	－１日	０日
発症					症状消失			参加可能

０日	１日	２日	３日	４日	５日	６日	７日	８日
－８日	－７日	－６日	－５日	－４日	－３日	－２日	－１日	０日
発症		症状消失						参加可能

７　対戦する２チームがともに試合に出場することができなくなってしまった場合

◇　対戦する２チームがともに試合に出場することができなくなってしまった場合は、抽選により次回戦進出チームを決定します。

８　その他

◇　新型コロナウイルスの感染拡大により、本大会を予定通り開催することができなくなった場合は、主催者の判断によって開催方法の変更や大会の中止を決定することがあります。